

人事・賃金制度改悪反対！ シリーズ④

特勤手当が減額！ 乗務員の特殊性が剥奪される！

乗務員は、列車ダイヤにより行路＝勤務が作成されるため、出退勤時刻、食事時間（食べる時間が全く無い行路もある）、仮眠時間がバラバラです。乗務員は、ほんの少しの油断・勘違いが大事故に繋がり、常に緊張状態で仕事をします。在来線では、人身事故や動物等の衝突にも遭遇することがあります。このように、不規則勤務と大きな事故のリスクを背負った仕事が、乗務員勤務の特殊性なのです。

そのため過去、乗務時間、乗務距離などに応じた手当が支給されてきました。その手当が日当化され、距離、時間に関係なくされました。月約2万円の減額でした。今回の提案は、日当から月単位にされるというものです。この手当は、果たして妥当といえるのでしょうか？ 提案された手当の比較を表に示しました。

乗務員手当の比較表

区 分	現 行 手 当		提案の手当 (職務手当)	差 額
	日 額	月額平均		
列 車 長	3,200円	60,000円	55,000円	-5,000円
車 掌 長	3,000円	56,250円	53,000円	-3,250円
ワンマン運転士等	2,900円	54,375円	51,000円	-3,375円
車掌・運転士	2,700円	50,625円	48,000円	-2,625円

現行手当の平均月額の算出方法

$$\text{平均月額} = \text{各日額} \times \frac{(\text{年365日} - \text{休日120日} - \text{年休20日})}{12\text{ヶ月}}$$

※休日出勤、割り増し、超勤が無いことを前提にした計算です

皆さん、どう思いますか？